

平成 26 年度試験研究の評価について（概要）

1 評価対象課題

- (1) 事前評価・・・次年度実施予定の新規課題
- (2) 中間評価・・・実施中の課題
- (3) 事後評価・・・前年度の終了課題

2 評価体制および評価機関

(1) 1 次評価

各試験研究機関の研究課題について所管課が作成（部内評価）した中から、重点施策に関わる課題、社会情勢等を考慮し、外部評価の必要性が高いと思われる課題を抽出し、外部評価アドバイザーの意見を聴取。

(2) 2 次評価

外部評価アドバイザーの意見も参考に評価分科会が 2 次評価案を作成し、研究機関検討会で調整後、科学技術調整会議で最終的に決定。

- ①評価分科会（10月15日）・・・・・・2次評価素案の作成
- ②研究機関検討会（10月31日）
- ③科学技術調整会議（11月17日）・・・・評価決定

3 評価項目

(1) 事前評価

研究ニーズ、計画、目的の妥当性や施策目標との関連性

(2) 中間評価

進捗状況、研究を取り巻く内外の状況変化、成果の見通し

(3) 事後評価

当初計画との相違、目的の達成度、成果の活用

4 評価指標

事前評価、事後評価とも A、B、C、D の 4 段階評価。

5 平成 26 年度外部評価アドバイザー

所 属	役 職	氏 名
福島大学	教授	佐藤 理夫
(独)農業・食品産業技術 総合研究機構東北農業研究センター 福島研究拠点農業放射線研究センター	センター長	信濃 卓郎
東北大学 大学院農学研究科	准教授	仲川 清隆
国立保健医療科学院	統括研究官	加藤 則子
(独)森林総合研究所	研究コーディネータ	井上 明生
	領域長	根田 仁
	研究コーディネータ	河原 孝行